

2020 年度春セメスター成績発表・

2020 年度秋セメスター履修科目登録について(APS)

【2017 年度カリキュラム日本語基準在学生用】

1. 成績発表・卒業合否発表、成績問い合わせ

1.1 成績発表・卒業合否発表

成績発表・卒業合否発表は、Campusmate の成績照会画面においてのみ行います。各自必ず単位の修得状況を確認してください。

対象学生	成績発表日時
卒業対象生※	2020 年 9 月 2 日(水)10:00 *2020 年 9 月卒業合格生は 9 月 21 日から Campusmate にアクセスできません。
卒業対象生以外	2020 年 9 月 14 日(月)10:00

証明書発行機で発行される成績証明書には、成績発表日から次のセメスターが始まるまでの間は、前セメスターまでの成績が記載されません。最新の成績証明書は、次のセメスターが始まるまでは発行できませんので注意してください。

※卒業対象生…8 セメスター以上の学生および早期卒業プログラム登録学生のうち最終セメスターの学生

1.2 成績問い合わせ

成績評価内容に対する問い合わせには応じません。ただし、成績評価の内容が明らかに間違っていると具体的事実に基づき立証できる場合に限り、アカデミック・オフィスで受け付けます(担当教員は直接問い合わせには応じません)。

成績評価	A+:90%以上、A:89~80%、B:79~70%、C:69~60%、F:59%以下(不合格)、P:合格 ※F 評価の場合、各自で再度当該科目の登録が可能(自動登録される必修科目や演習科目などは不可)。
GPA Grade Point Average	履修科目登録の優先:GPA 値により、履修科目登録 A 期間の開始日時が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 通算 GPA: $\frac{[(A+\text{の単位数} \times 4) + (A \text{ の単位数} \times 3) + (B \text{ の単位数} \times 2) + (C \text{ の単位数} \times 1) + (F \text{ の単位数} \times 0)]}{\text{総登録単位数}(P \cdot T \text{ 評価除く})}$ 当該セメスターGPA: $\frac{[(A+\text{の単位数} \times 4) + (A \text{ の単位数} \times 3) + (B \text{ の単位数} \times 2) + (C \text{ の単位数} \times 1) + (F \text{ の単位数} \times 0)]}{\text{当該セメスター登録単位数}(P \cdot T \text{ 評価除く})}$
問い合わせの条件	成績発表後、次の①~④に該当する科目については、成績について問合せをすることが可能です。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト「成績」のページで確認してください。 ① 履修科目登録をしているのに成績が載っていない ② 登録されていない科目の成績が載っている ③ 成績通知書にエラーがある場合 ④ その他、成績が明らかに間違っていると考えられる場合
問い合わせ期間	問い合わせ期間は以下の通りです。以下の期間外は一切受け付けません。 【卒業対象生】9 月 2 日(水)~4 日(金)12:00:00 まで 【卒業対象生以外】9 月 14 日(月)~16 日(水)12:00:00 まで

■ サンプル 卒業要件コード: APS17JST

※ 入学基準言語や英語の履修トラックによって「必要単位」や「各個人の必要単位」は異なります。

※D
プレイシメントテスト等の結果により必修言語科目(①)の履修が免除された場合、免除された単位数分の科目を「④言語教育科目および共通教養科目」分野で修得する必要があります。

※E
卒業するために修得しなければならない単位数。

※F
修得した単位数、①②③⑤は「各個人の必要単位」を上回ることはありません。(※A~C参照)

※A
登録した学修分野に必修科目が2科目あり、2科目とも修得した場合、4単位のうち2単位は「②●●(学修分野)必修共通教養科目」分野、残りの2単位は「③共通教養科目」分野に集計されます。各学修分野の必修科目は、「コア科目、各学修分野の必修科目(APS)」を確認してください。

※B
「③共通教養科目」分野の修得単位数が14を超える場合、超過分は「④言語教育科目および共通教養科目」分野に集計されます。

※C
「⑤●●(学修分野)専門教育科目」分野の修得単位数が28を超える場合、超過分は「⑥APS専門教育科目」分野に集計されます。各学修分野の科目は、「2017年度カリキュラム図」および「2017年度カリキュラム科目一覧」を確認してください。

分野系列名	必要単位	履修免除 (-)	履修免除 (+)	各個人の必要単位	反対言語の修得単位	修得単位
① 英語	24	-6		18		18
② ●● (学修分野) 必修共通教養科目	2			2		2
③ 共通教養科目	14			14	4	14
④ 言語教育科目および共通教養科目			+6	6		10
⑤ ●● (学修分野) 専門教育科目	28			28		28
⑥ APS専門教育科目	34			34	10	40
⑦ 他学部科目					4	10
⑧ 合計	124			124	18	122
要卒業集計外科目						

※G
「⑧合計」分野の単位数は、①~⑦の修得単位数の合計を指します。

※H
「日本語基準国内学生」および「早期卒業プログラム学生」は、卒業するために、入学基準言語と反対の言語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20単位以上修得する必要があります。言語教育科目や両言語開講科目(E/J)は、反対言語による開講科目とは認められません。

2. 履修科目登録

2.1 履修科目登録について

- 履修科目登録とは、各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修計画を決める上で最も重要な手続きであり、授業を受けること、単位の修得および卒業には欠かすことのできないものです。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って科目の登録を行ってください。受講の意思なく登録だけをしておくことは、本当に学修したい学生の受講を妨げることになりますので、絶対に行わないでください。
- シラバスは Campus Terminal 上で閲覧可能です。受講する科目を決める前に必ずシラバスを確認してください。
- 登録や削除などの変更を行う場合、必ず申請ボタンを押して、登録を完了してください。完了後は、必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認等などの相談に応じることができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時等を記録しておいてください。
- 2021年3月に卒業を予定している皆さんで、卒業単位数に不安がある場合は、必ず余分に科目登録し、卒業要件を満たせるよう単位修得してください。

2.2 科目のグレード番号

各科目にはグレード番号が付番されています(「学部履修ハンドブック」p.90-97 参照)。演習科目など、指定された科目を除けば、対象とされる回生以上で履修可能です。

グレード番号	100 番台	200 番台	300 番台	400 番台
概要	1 回生向けの科目	2 回生向けの科目	3 回生向けの科目	4 回生向けの科目

2.3 履修科目登録期間について

A 期間	<ul style="list-style-type: none"> 「言語教育科目」、「共通教養科目(例外あり:2.5 参照)」、「専門教育科目(自学部科目のみ)」の登録が可能です。 A 期間は学部によって登録開始日時が異なります。自学部期間以外は一切履修科目登録が出来ません。 A 期間に両学部の学生が登録可能な「言語教育科目」と「共通教養科目」は、各学部の学生数によって定員・クラスを配分します。A 期間後に残定員がある科目・クラスは、B 期間および修正期間に両学部の学生が登録可能となります。*自動登録科目は取り消しや履修時期の変更はできません。
B 期間	<ul style="list-style-type: none"> 全科目の登録が可能です。ただし、他学部の科目は 2 回生から登録可能となります。
修正期間	<ul style="list-style-type: none"> すでに授業が始まった開講期間の科目は取消のみ可能です。



履修科目登録期間	セメスター科目	第1クォーター科目	第2クォーター科目	セッション科目
A 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
B 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
修正期間 1 (第1クォーター)	取消	取消	登録・取消	登録・取消
修正期間 2 (第2クォーター)	修正不可	修正不可	取消	登録・取消

2.4 2020 年度秋 semester 履修科目登録スケジュール

期間	対象		履修科目登録開始		履修科目登録終了	
			日付	時間	日付	時間
A期間	APM	優先①	9月21日(月)	9:30	9月22日(火)	12:00
優先① GPA 3.00以上		優先②		12:30		
		通常		15:30		
優先② GPA2.50以上	APS	優先①	9月23日(水)	9:30	9月24日(木)	12:00
		優先②		12:30		
		通常		15:30		
B期間	新入生・復・再入学生		10月1日(木)	10:00	10月2日(金)	12:00
	在学学生			15:00		
修正期間1	全学生		10月12日(月)	10:00	10月13日(火)	10:00
修正期間2	全学生		12月7日(月)	10:00	12月8日(火)	10:00

*** 2020 年度秋 semester の授業時間割は、9 月 1 日(火) Campus Terminal 上でお知らせします。(予定)**

- 操作ミスによる不利益は、個人の責任であるため一切救済出来ません。操作ミスがないよう慎重に登録してください。
- インターネットエクスプローラ(IE)以外のウェブブラウザで Campusmate を操作すると、不具合が発生する可能性があります。不具合によって履修登録の不利益を被った場合は、大学はそれを補償できません。
- 履修科目登録の際は、同一のアカウントで複数の画面にログインしないでください。システムエラーを招き履修科目登録ができなくなります。このような操作を行った際の不利益に対して、大学は一切責任を負いません。
- 登録完了前にログアウトしたり、画面を閉じたりすると、登録の記録が残りません。必ず完了させてからログアウトし、その後再度ログインし直して、間違いがないかを確認してください。
- パスワードは他人に知られないようにきちんと管理してください。パスワードは定期的に変更してください。
- 他人の APU Net ID およびパスワードを使って、他人の Campus Terminal や Campusmate などにアクセスすることは違法で重大な犯罪行為です。このような行為は絶対にしないでください。
- 学生間での履修登録の交換が原因で、トラブルに発展するケースが多く報告されています。
- 自身が登録した科目を他の学生に譲ったり、交換したりしないでください。なお、トラブルの結果は全て自己責任です。トラブルによって不利益を被ったとしても、大学がそれを補償することは一切ありません。また、金銭の授受を伴う履修登録科目の交換は懲戒処分の対象となります。
- 登録や取消などの変更を行う場合、必ず申請ボタンを押して、登録を完了してください。完了後は必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認などの相談に応じることができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時などを記録しておいてください。
- Campusmate は毎日午前 3 時から午前 5 時(日本時間)は使用できません。

2.5 A 期間に APS 学生は登録できない共通教養科目 (= APM の必修科目)

経済学入門	統計学
-------	-----

2.6 履修科目登録期間に開放する教室・時間

履修科目登録を行う際は、Campusmate に掲載している履修科目登録マニュアルで注意点等を確認してください。

期間	日程	時間	教室
B 期間	10 月 1 日(木)	9:00-16:30	IPS 1, IPS3-6, CAI 1-10
	10 月 2 日(金)	9:00-12:00	IPS 3-6
修正期間 1	10 月 12 日(月)	9:00-16:30	IPS 5
	10 月 13 日(火)	9:00-10:00	

※10 月 1 日(木)の教室変更:IPS 2 は教室のメンテナンスがあるため使用不可となりました。代わりに CAI 8-10 の教室を開放しています。

3. APS 卒業要件

3.1 APS 卒業要件確認

No.	卒業要件	APS17JST	APS17JAT	APS17E
1	少なくとも4年間在学している	○	○	○
2	合計124単位以上修得している	○	○	○
3	必修言語科目の単位を全て修得している(もしくは履修免除されている)	○	○	○
4	各科目分野の必要単位数を修得している	○	○	○
5	英語開講科目を20単位以上修得している ※日本語基準国内学生のみ適用	○	○	—
6	4つの学修分野のうち、何れか一つの分野を登録している	○	○	○
7	自身が登録した学修分野の必修科目(共通教養科目)を2単位以上修得している	○	○	○
8	自身が登録した学修分野の専門教育科目を28単位以上修得している	○	○	○

3.2 学修分野の登録・修正

2017年度カリキュラムのAPS学生は、自身の登録した学修分野の必修科目(共通教養科目)を2単位以上、同分野の専門科目を28単位以上修得することが卒業要件の一つとして定められています。「APS入門」の授業の中で各学修分野についての説明があります。これを参考に登録したい学修分野を考え、早期に学修分野を決定し計画的に卒業に必要な科目を修得していくことを推奨します。なお、登録できる学修分野は1つのみです。第6セメスターの修正期間2まで分野変更は何度でも可能です。

学修分野登録可能期間：第2セメスターから第6セメスターの履修科目登録期間(A期間・B期間・修正期間1・修正期間2)

登録方法：Campusmateを通じて登録

A) 学修分野	B) 学修分野必修科目(共通教養科目)	C) 学修分野の専門教育科目 ※2
以下の4つの学修分野から学修したい分野を1つ選択し、履修科目登録期間に登録します。第6セメスターの修正期間2まで分野の登録・変更が可能です。	卒業するためには、自身が登録した学修分野の必修科目(共通教養科目)を 2単位以上 修得する必要があります。	卒業するためには、自身が登録した学修分野の専門教育科目を 28単位以上 修得する必要があります。
環境・開発	環境学入門 (2単位) 開発学入門 (2単位)	28単位以上修得
観光学	観光学入門 (2単位)	28単位以上修得
国際関係 ※1	国際関係論入門 (2単位)	28単位以上修得
文化・社会・メディア	文化・社会学入門 (2単位) メディア入門 (2単位)	28単位以上修得

※1 国際関係オーナーズ・プログラムに申請を希望する場合は、第2セメスターまたは第3セメスターの履修科目登録修正期間2に、国際関係の学修分野登録およびオーナーズ・プログラムへの申請を行う必要があります。

※2 各学修分野の専門教育科目については、学部履修ハンドブック p.84-85 を確認してください。

3.3 英語(言語必修科目)

- 英語(言語必修科目)では各レベルにA(4単位)とB(2単位)の2つの科目があり、それぞれの科目の成績評価基準に基づき成績が付与されます。各レベルのAとBの2科目(合計6単位)を単位修得してはじめて次のレベルの英語科目の履修が可能です。
- 各トラックにおける英語(言語必修科目)は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合があります。全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取消しはできません。

* 英語(言語必修科目)などの自動登録科目の時間割は、9月17日(木) Campus Teminal 上でお知らせします。(予定)

4. APS コア科目

下表の 2 科目を修得することにより、APS の理念と目的を知ることができます。1 回生の間に両科目を修得することが強く推奨されています。なお、下表の通り「APS 入門」は大学によって自動的に登録されますが、「地域研究入門」は、履修を希望する学生自身で登録する必要があります。

科目名	APS 入門	地域研究入門
科目分野	APS 専門教育科目	
登録	自動登録	学生による登録
大学による登録時期	日本語基準学生：1 回生の春semester	

注意：これらのコア科目は卒業に必要な必修科目ではありません。

5. 英語開講科目

5.1 英語開講科目 20 単位以上修得

日本語基準国内学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を 20 単位以上修得することが卒業要件の 1 つです。言語教育科目や両言語開講科目(E/J)は英語開講科目として認められません。英語開講科目の受講条件は、スタンダードトラック学生は「英語中級 A・B」が単位修得済みもしくは履修免除されていること、アドバンストラックの学生は特別な条件なく第 1 semester から英語開講科目の登録が可能です。

(※日本語基準国際学生は、この英語開講科目 20 単位以上の修得という卒業要件はありません。)

5.2 APSブリッジプログラム

英語開講科目としてみなされます。スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講可能です。受講可能時期は、「英語中級」および「英語準上級」のいずれかの科目を受講している期間のみとなります。「英語準上級」修得後は履修することができません。

6. 履修科目登録で特に注意が必要な科目

カリキュラムやsemesterによって履修科目登録のできない科目があります。学部履修ハンドブック p.132-135 やシラバスを必ず確認してください。

6.1 英語科目

- スタンダードトラックの日本語基準学生は、「英語準上級 A・B」の単位修得後、アドバンストラックの英語科目の履修が可能です。ただし、アドバンストラックの履修開始レベルは「英語上級 1 A・1 B」からです。また、履修科目登録は、B 期間において定員に空きがある場合のみ可能です。
- 高度な英語能力の向上を目指す学生のために専修言語科目が設けられています(学部履修ハンドブック p.73-74 参照)。受講条件は下表の通りです。開講される専修言語科目はsemesterごとに異なりますので、時間割やシラバスで確認してください。

科目	受講条件(2017 年度カリキュラム学生対象)
英語スタンダードトラック専修言語科目	スタンダードトラックの日本語基準学生で、「英語準上級 A・B(6 単位)」をすでに単位修得済みの学生 → 履修科目登録期間 A より登録可能
英語アドバンストラック専修言語科目	① アドバンストラックの日本語基準学生で、「英語上級 1A・1B(6 単位)」をすでに単位修得済みまたは履修免除を受けている場合 → 履修科目登録期間 A より登録可能 ② スタンダードトラックの日本語基準学生で、「英語上級 1A・1B(6 単位)」をすでに単位修得済みまたは履修免除を受けている場合 → 履修科目登録期間 B で登録可能(定員に空きがある場合に限る)

- 英語検定試験対策講座 I ~ IIIを受講するためには、通常の登録方法ではなく、オンラインサーベイでの申請が必要となります。申請期間は履修登録 A 期間頃の予定です。開講される科目はsemesterごとに異なります。時間割やシラバス、Campus Terminal を確認してください。

6.2 日本語科目

- 専修言語は、さらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。それぞれの科目に前提科目や受講の目安が設けられていますので、詳しくはシラバスと学部履修ハンドブック p.78 を参照してください。

6.3 アジア太平洋言語(AP 言語)

以下の条件を満たした場合、履修科目登録期間中に各自で登録が可能です。

- 登録する言語が母語でないこと。母語学生が登録をしている場合、大学が削除をします。
- 日本語基準学生:「英語初級 A・B」、英語基準学生:「日本語初級 I・II・III」を単位修得済みあるいは履修免除済みであること。

6.4 事前申請

以下については事前の申請が必要になりますので、注意してください。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

項目	対象学生	申請期間
同一科目 再履修申請	2020 年度春 semester 開講の講義科目の再履修を希望する学生 (F 評価の場合は申請不要)。	9 月 14 日 (月) ~ 9 月 16 日 (水) 16:30
言語科目の 履修免除※ (英語・日本語・ AP 言語)	① 在学中に大学が指定する条件を満たす学生。 ② 交換留学中または休学中に大学が指定する条件を満たす学生。 AP 言語の免除については、アカデミック・オフィスのウェブサイトを確認してください。	①と②でそれぞれ申請期間が異なるので、必ずアカデミック・オフィスのウェブサイトを確認してください。

・2020 年度秋 semester は申請をオンラインで受け付けます。

・申請内容に不備がある場合は、無効となりますので注意してください。

※スコアシートはすべて原本が必要です。再発行に手数料や日数がかかる場合がありますので、再発行が必要な人は計画的に手続きを行ってください。

7. その他

不測の事態や新型コロナウイルス感染症の影響により、上記の履修科目登録日が変更になる場合があります。履修科目登録に関する重要なお知らせは Campus Terminal の「大学からの情報」や「あなた宛の重要なお知らせ」、Campusmate の「お知らせ」やメールで個人宛に行いますので休暇中も必ずこれらを確認するようにしてください。

8. 2020 年度秋 semester 授業開始日

2020 年 10 月 5 日 (月)

アカデミック・オフィス
Email: acsubmit@apu.ac.jp